

公 表 日

令和 4年 7月13日

随意契約結果及び契約の内容

業務の名称	令和4年度 三次元データを活用した河川管理高度化検討業務
業務概要	別紙のとおり
契約担当官等の氏名並びにその所属する部局の名称及び所在地	支出負担行為担当官 九州地方整備局長 藤巻 浩之 福岡市博多区博多駅東2-10-7
契約年月日	令和 4年 7月13日
契約業者名	パンフィックコンサルタンツ (株)
契約業者の住所	福岡県福岡市博多区博多駅中央街7-21
契約金額	14,982,000円 (税込み)
予定価格	14,982,000円 (税込み)
随意契約によることとした理由	別添のとおり
業務場所	福岡県福岡市博多区博多駅東2-10-7
業種区分	土木関係建設コンサルタント業務
履行期間 (自)	令和 4年 7月14日
履行期間 (至)	令和 4年12月23日
備考	

公表対象随意契約が単価契約である場合には、契約金額欄に契約単価を記載するとともに、備考欄に単価契約である旨及び契約単価に予定調達数量を乗じた額を記載する。

契約理由書

1. 業務件名 令和4年度 三次元データを活用した河川管理高度化検討業務
2. 履行場所 福岡市博多区博多駅東2丁目10番7号
3. 契約の相手方 パシフィックコンサルタンツ株式会社 九州支社
4. 契約適用法令：会計法第29条の3第4項及び
予算決算及び会計令第102条の4第三号
5. 当該業務の目的・内容及び契約に付する理由

1) 当該業務の目的

本業務は、国の堤防等河川管理施設を対象として予防保全型インフラメンテナンスの促進及び河川の許認可審査業務の効率化のため三次元データを活用した河川管理の高度化を検討するものである。

2) 業務の内容

- | | |
|--------------------------|----|
| ・計画準備 | 1式 |
| ・資料収集整理 | 1式 |
| ・他分野維持管理技術の適用性検討 | 1式 |
| ・デジタルツインによる河川管理の実現性検証 | 1式 |
| ・三次元管内図を活用した許認可業務の実現性検証 | 1式 |
| ・河川維持管理計画の追加事項検討 | 1式 |
| ・九州三次元管内図ガイドブックの改訂（案）の作成 | 1式 |
| ・報告書作成 | 1式 |

3) 契約に付する理由

本業務の契約方式は、技術提案の公募を行い、提案のあった内容を総合的に評価し、契約の相手方を特定するプロポーザル方式である。

参加可能業者が最低20者あることを確認の上、技術提案書の提出を公募したところ、申請期間内に電子入札システムを通じ業務説明書を28者が入手（ダウンロード）し、2者から参加表明書及び技術提案書が提出された。

建設コンサルタント業務等請負業者選定事務処理要領及びプロポーザル方式による建設コンサルタント等の特定手続きにより技術提案書を審査した結果、契約の相手方は、本業務を遂行するために必要な配置予定技術者の資格及び実績等、配置予定技術者の成績及び表彰、実施方針及び特定テーマに係る技術力を備えていると判断される。

特に「実施方針・実施フロー、工程表、その他」の「その他」における有益な代替案が記載されていること、及び特定テーマの「デジタルツインによる堤防等河川管理施設点検の実施方法及びその結果の検証方法について」に対する技術提案について着眼点、問題点、解決方法等の必要な内容が網羅されており、最も優れた提案が行われていたものである。

よって、会計法第29条の3第4項及び予算決算及び会計令第102条の4第三号により、上記契約の相手方と契約を締結するものである。

(契約理由書作成者)

河川部 河川管理課長